

ポリファーマシーについて

ポリファーマシーとは

「ポリファーマシー」とは多くの薬を服用することにより副作用など有害事象(薬物を投与された患者に意図しない症状・病気等)を起こすことです。

おおむね6種類以上の薬剤を服用している場合有害事象のリスクが増加すると言われています。

同じ効能の薬を重複して飲むことで薬の効き目が強くなりすぎたり、薬の飲み合わせが悪い場合は体の不調を招いたりなど副作用のリスクが高まります。

ポリファーマシーを防ぐために

お薬手帳を1冊にまとめる事で、複数の医療機関で処方された薬との飲み合わせや重複している薬の確認ができます。

新しい薬が追加されたり薬が変わった際は体調に変化がないか注意しましょう。

また、普段から処方されている薬や体の状態を把握してもらえる様かかりつけの病院などをもっておくと安心です。

※ 関連リンク (外部リンク)

くすりの適正使用協議会ウェブサイト

▶ <https://www.rad-ar.or.jp/knowledge/post?slug=polypharmacy> 

製薬協ウェブサイト

▶ https://www.jpma.or.jp/news_room/movie_ad/movie/polypharmacy.html 